

## 第1日目 9月30日 (金) 午後

開始時刻	第 1 会 場	第 2 会 場
	<p>〈農業・農村〉</p>	<p>〈地理教育〉</p>
13:00	101 ベンジャミン・シュレーガ (ハワイ大・院) : 日本における鶏肉食の展開－生産と消費の繋がり	201 川瀬久美子 (愛媛大) ほか : 水俣病問題を題材とした高大連携によるESD教育の試み
13:20	102 児玉恵理 (筑波大・院) : 飯山市におけるアスパラガス産地の変容	202 長谷川直子 (お茶の水女子大) : 高大連携による地理学巡検の実践
13:40	103 小川滋之 (千葉大) : 東アジアにおける伝統野菜スイゼンジナの産地分布と地域名	203 河合豊明 (品川女子学院) : 「地理総合 (仮称)」を見据えた教科横断型授業の実践－BYOD環境下におけるGISの活用例として
	<p>〈地域振興・地域政策〉</p>	
14:00	104 石原 肇 (大阪産業大) : 1990年以降の奈良県の都市における農業の変化－都市農業振興基本法の施行をふまえて	204 伊藤智章 (静岡県立裾野高) : タブレットコンピューターを用いた地形図の読図指導－高等学校の新必修科目「地理基礎」実施を念頭に
14:20	105 伊藤春陽 (新潟大・院) : 過疎農山村における大規模アートプロジェクトに伴う関係性の創出－新潟県十日町市松代地域を事例に	205 青木邦勲 (日本大学豊山中高) : 「系統地誌学」という考え方 (その2)
14:40	106 齋藤万里恵 (宮城大・院) : 地方移住者による地域振興に関する研究－地方移住者の視点から	206 吉田和義 (創価大) : 子どもの知覚環境の発達プロセスに関する研究
15:00	107 永迫俊郎 (鹿児島大) : 与論島における住民の空間認識とその地域再生への意義	207 卯田卓矢 (名桜大) : 小学校における民俗芸能の継承活動と学校統廃合－岩手県一関市を事例として
	<p>〈福祉〉</p>	
15:20	108 松岡由佳 (奈良女子大・学振DC) : 精神障がい者の就労・生活支援をめぐる「地域」の意味	208 河本大地 (奈良教育大) : 山村の価値を他地域に伝えるための小さな試み－奈良盆地の小学4年生を対象とした奈良県南部の山村地域に関する授業の提案と実践
15:40	109 三浦尚子 (お茶の水女子大・院) : 日常的な諸活動にみる精神障害者の社会的包摂－「ケア空間」の活用注目して	209 宇根 寛 (国土地理院) : 地理教育の支援に向けた国土地理院の取組み
16:00	110 中村 努 (高知大) : 高知県梶原町における地域包括ケアの地理的多様性	210 山内啓之 (東京大) ほか : GISの実習用オープン教材の開発と公開
16:20		211 石川菜央 (広島大) ほか : 大学院分野融合型教育における現地研修の意義と課題－広島大学の「たおやかリーディングプログラム」を事例として
16:40		
17:00		

第1日目 9月30日(金) 午後

第 3 会 場	第 4 会 場	開始時刻
〈都市〉	〈水文〉	
301 生井澤幸子(川村学園女子大): ユラン半島東岸の港湾都市キールとリュベクの変容	401 阿部日向子(法政大・学)ほか: 長崎県の島嶼における水環境についての比較研究	13:00
302 根田克彦(奈良教育大): イーストロンドンにおけるオリンピック・レガシーと都市計画	402 浅見和希(法政大・院)ほか: 御嶽山噴火(140927)後の周辺水環境に関する研究(4)	13:20
303 櫛引素夫(青森大): 北陸新幹線開業後の地域変化ー長野・上越・高岡の現状と課題	403 沼尻治樹(日本測量協会): 流域水収支法による空知川流域の月蒸発散量の推定	13:40
304 関口達也(中央大)ほか: 大都市近郊の戸建住宅地における食料品の買い物環境と店舗満足度ー埼玉県日高市内の戸建住宅地を事例として	404 松山 洋(首都大)ほか: 小型無人航空機(UAV)を用いた積雪深分布の推定と検証ー新潟県巻機山周辺を事例に	14:00
305 日野正輝(中国学園大): 都市の支店集積量が縮小を続けているのか、それとも回復しているのか?	405 大貫靖浩(森林総合研)ほか: 2015-16スーパーエルニーニョはカンボジア熱帯平地林の立地環境に影響を及ぼしたか?	14:20
306 中口毅博(芝浦工業大): 日本の都市類型化と住宅都市の環境特性	406 古市剛久(北海道大)ほか: ミャンマー東部アッパーバルー川流域における土砂流出の時間変化からみた土砂供給	14:40
〈人口〉	〈環境システム〉	
307 竹下和希(筑波大・院): 長野県出身大卒者の居住地分布の変化ー1970年代の人口移動転換に着目して	407 Marju Ben Sayed*(Grad., Mie Univ.) & Shigeko Haruyama(Mie Univ.): Satellite data and geomorphological land classification map for evaluating flood risk: A study in Greater Dhaka district zone	15:00
308 小池司朗(国立社人研): 人口学的観点からみた東京都区部における「都心回帰」の動向	408 南雲直子(土木研)ほか: フィリピン洪水常襲地帯における洪水氾濫解析とGISマッピングの試み	15:20
309 桐村 喬(皇學館大): 三大都市圏における単身世帯の年齢の多様化に関する一考察	409 濱 侃(千葉大・院)ほか: 多時期近接空撮画像による植生モニタリングー水稻を対象に	15:40
310 山内昌和(国立社人研): 東京大都市圏の夫婦の最終的な子ども数と文脈効果	410 エリデニ(国立環境研)ほか: GPS及び衛星観測手法を用いた遊牧と定住化による家畜の採食頻度の違いと草原植生への影響の定量的評価	16:00
311 王 天天(東京大・院): 転換期中国都市における郊外の形成と住民ライフコースー北京市回龍観住宅団地の事例	411 飯島慈裕(三重大)ほか: モンゴルの寒害(ゾド)に関係したユーラシア寒気形成過程	16:20
312 藤 媛媛(東北大・院): 中国における都市新市区の居住者の属性と居住地選択ー新市区住民と旧市区住民との比較から	412 木田仁廣*(首都大・院)・川東正幸(首都大): アスファルト舗装の二酸化炭素吸収ポテンシャルの試算	16:40
		17:00

## 第1日目 9月30日 (金) 午後

開始時刻	第 5 会 場	第 6 会 場
	〈地形〉	〈熊本地震災害〉
13:00	501 藤本 潔 (南山大) : 海面上昇に伴いマングローブ林で起こりつつあること—ミクロネシア連邦ボンペイ島からの報告 (速報)	601 渡辺満久 (東洋大) ほか: 熊本地震に関する活断層評価と地震被害の集中
13:20	502 小岩直人 (弘前大) ほか: 通常の潮汐・波浪条件下で進行する砂嘴形成プロセス—タイ南西部バカラン岬における2004年インド洋大津波後の事例	602 佐藤 浩*(日本大)・宇根 寛(国土地理院): 2016年熊本地震による地殻変動の向きと斜面方位の関わり
13:40	503 田代 崇*・植村杏太(日本大) : フィリピン・ルソン島中央平原における完新世湖成堆積物中から発見された珪長質テフラの記載岩石学的特徴	603 黒木貴一 (福岡教育大) ほか: 客観的記録のための2016年熊本地震による被害特徴と背景の検討
14:00	504 八木浩司 (山形大) ほか: ランタン・ヒマールにおける2015年ネパール・ゴルカ地震を契機とした一連の雪崩・岩屑雪崩災害	604 齋藤 仁 (関東学院大) ほか: 豪雨と地震に伴う阿蘇火山・仙酔峡での斜面崩壊—UAVとSfM多視点ステレオ写真測量を用いて
14:20	505 加藤晶子*・荻津 達(千葉県環境研究センター): 房総半島中央部における長周期地震動	605 青山雅史* (群馬大) ・宇根 寛(国土地理院): 平成28年熊本地震による液状化発生地点の分布と土地条件
14:40	506 小野映介 (新潟大) ほか: 京都盆地東縁の白川扇状地における更新世末以降の堆積環境の変遷	606 鈴木比奈子 (防災科技研) ほか: 災害発生直後の地盤変状把握システムの構築
15:00	507 高橋伸幸* (北海学園大) ・清水長正 (駒澤大・非常勤) : 大雪山白雲岳山頂部の周氷河地域における火口湖の形成と消滅	607 栗栖悠貴 (国土地理院) ほか: 自然災害リスクに関する地理空間情報の伝え方の工夫
15:20	508 古谷尊彦 (日さく) : 同斜山稜の地形形成に関わる侵蝕様式について	608 坪井望太郎 (人と防災未来センター): 災害対策本部における地図利用の現状と課題—熊本県上益城郡益城町を事例として
15:40	509 小元久仁夫 (元日本大) : 南西諸島のビーチロックの特徴	609 佐野浩彬 (防災科技研) ほか: 2016年熊本地震における地図情報作成・集約・共有による災害対応支援
16:00	510 中埜貴元 (国土地理院) : 宅地盛土形状把握のための旧地形データの効率的作成手法の検討	610 能津和雄 (東海大) : 熊本地震に伴う熊本県南小国町黒川温泉への影響について
16:20	511 阿子島 功 (山形大・名誉) : 史跡保存管理計画における地形分類図の意義 (2)	611 岩船昌起 (鹿児島大) : 2016年熊本地震災害の避難者の特徴—宇城市を事例として
16:40		
17:00		

## 第2日目 10月1日 (土) 午前

第 1 会 場	第 2 会 場	開始時刻
<p>〈医療・情報〉</p> <p>111 北島晴美 (信州大) : 最近の主要死因別死亡率の季節変化</p> <p>112 小林優一* (慶應義塾大・院)・河端瑞貴 (慶應義塾大) : 医療機関へのアクセシビリティに基づく医療圏—沖縄県那覇市の救急告示病院を事例として</p> <p>113 熊谷美香* (和歌山県立医科大) ほか: 和歌山県における中等症以下の救急事象を対象とした二次保健医療圏単位での搬送実態</p> <p>114 柳場さつき (東京地図研究社) ほか: 公開情報から作成した歩道ネットワークデータとその活用</p> <p>〈歴史・GIS〉</p> <p>115 平井松午 (徳島大) ほか: 徳島城下絵図のGIS分析</p> <p>116 渡辺理絵 (山形大) ・小野寺 淳* (茨城大) ほか: 明和6 (1769) 年における米沢城下のGIS分析</p> <p>117 堀 健彦 (新潟大) ほか: 越後国新発田城下町絵図の幾何補正と歴史GIS</p> <p>118 宮崎良美 (奈良女子大) ほか: 佐賀城下町絵図にみる都市の空間構造と変化—HistoricalGISの利用を通じて</p> <p>119 長谷川奨悟 (三木市立みき歴史資料館) : 近世日本における「名所図会」資料の編纂動向</p>	<p>〈歴史・文化〉</p> <p>212 谷端 郷 (立命館大) ほか: 津波の教訓を伝える地名の行方—『岩手沿岸古地名考』の追跡調査</p> <p>213 野上道男: 前漢代における天文観測と地上方位測量の精度</p> <p>214 細井将右 (地図情報研) : 明治26年『工兵操典』測量之部とその原書</p> <p>215 春日千鶴葉* (奈良教育大・院) ・柏木良明 (岐阜聖徳学園大) : 長野県の郷土料理における地域的特性の比較</p> <p>216 佐藤弘隆 (立命館大・院) : 京都祇園祭山鉾行事における伝統的な技術集団の現代的変容</p> <p>217 松浦 誠 (駒澤大・院) : 明治期～昭和戦前期における天理教信者の団体参詣</p> <p>218 小原丈明 (法政大) : 土地所有者からみた都市の形成・変容—戦前期の大坂駅周辺地区</p> <p>219 清水沙耶香 (名古屋大・学振DC) : トロント市におけるイタリア系地区の1946年以降の建物利用変化</p> <p>220 中川紗智 (筑波大・院) : 戦後期における盛り場としての横浜の特性</p>	<p>9:00</p> <p>9:20</p> <p>9:40</p> <p>10:00</p> <p>10:20</p> <p>10:40</p> <p>11:00</p> <p>11:20</p> <p>11:40</p> <p>12:00</p>
<p>昼 休 み</p>		

## 第2日目 10月1日 (土) 午前

開始時刻	第 3 会 場	第 4 会 場
9:00		
9:20		
9:40	<p>〈経済・産業〉</p> <p>313 森 泰規 (博報堂) : 地理学 : 企業課題にとつての示唆 なぜなら「企業風土」というので</p>	<p>〈観光・社会〉</p> <p>413 杜 国慶 (立教大) ほか : APPデータに見る訪日外国人旅行者の移動ネットワーク</p>
10:00	<p>314 福田 峻 (東京大・学振DC) : 企業間ネットワークに基づく経済圏設定</p>	<p>414 渡邊瑛季 (筑波大・院) ほか : 生業の変化からみたスキー観光地域の変容ー長野県飯山市太田地区を事例に</p>
10:20	<p>315 山本俊一郎 (大阪経済大) : 国際競争下におけるプラスチック金型企業の存立条件</p>	<p>415 中岡裕章 (日本大・院) : 群馬県みなかみ町におけるエコツーリズムの展開とその特徴</p>
10:40	<p>316 遊佐順和 (札幌国際大短大部) : 北海道産昆布の地域資源としての活用と可能性ー昆布の生産地と消費地における地理的特徴に着目して</p>	<p>416 杉浦 直 (岩手大・非常勤) : エスニックテーマタウン「ソルバンク」の構築とその本質ーリトルデンマークorディズニールランド?</p>
11:00	<p>〈海外研究〉</p> <p>317 野中健一 (立教大) ・新井綾香* (セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン) : ベトナム社会主義共和国北部イエンバイ省バンチャン郡における少数民族の栄養摂取源に関する分析</p>	<p>417 中村昭史 (芝浦工業大・客員研究員) ほか : リソース・ジェネレータによる社会関係資本の測定ー千葉県八千代市における質問表調査から</p>
11:20	<p>318 金 科哲 (岡山大) ほか : ベトナムにおけるコーヒー栽培地域の拡大と土地所有慣行の制度化ー中部高原地域のDak Lak省を事例に</p>	<p>418 片山雅木 (横浜市立大・院) : 伝言板から見る鉄道と社会の変化</p>
11:40	<p>319 荒木一視 (山口大) : フードレジーム論と独立以降のインドの食料生産</p>	<p>419 立岡裕士 (鳴門教育大) : NHKのTV番組における風土記ー風土記愛に関する報告(3)</p>
12:00	<p>昼 休 み</p>	

## 第2日目 10月1日（土）午前

第 5 会 場	第 6 会 場	開始時刻
	<p>〈気候〉</p> <p>612 永野良紀*・加藤央之（日本大）：北海道留萌における風速の急変動現象</p> <p>613 高根雄也（産総研）ほか：岐阜県多治見市に高温をもたらす地表面加熱を伴うフェーン</p> <p>614 中島 虹（首都大・院）ほか：東京都心域における夜間晴天弱風日の温位鉛直分布の特徴</p>	<p>9:00</p> <p>9:20</p> <p>9:40</p>
<p>〈東日本大震災〉</p> <p>512 水野 勲（お茶の水女子大）：原発ハザードマップと、反事実的条件法によるエクメーネのカタストロフ</p> <p>513 瀧本家康（神戸大附属中等教育学校）：中等教育学校における東日本大震災DR3プロジェクトの実施報告</p> <p>514 梅津 譲（宮城県仙台一高）：東日本大震災による学校の被災と復興の地域差について</p> <p>515 丸山洋平*（福井県立大）・吉次 翼（日本商工会議所）：東日本大震災被災地周辺自治体の人口分布変動－2015年国勢調査抽出速報集計による分析</p> <p>516 廣瀬俊介（東京大・協力研究員）：地域住民の常識知を生かした持続的な生活環境の形成に関する研究－茨城県大洗町磯浜地区における高潮対策事業への住民の対応を例として</p> <p>517 阿部 隆（東北大・院）：津波災害後の三陸地方リアス海岸における漁業集落の再配置の歴史</p>	<p>615 澤田康徳*（東京学芸大）・秋元健作（国際航業）：関東地方の夏期降水発現時に伴う気温低下の地域的特徴</p> <p>616 榊原保志（信州大）ほか：盆地都市内外の夜間気温と気圧の鉛直構造</p> <p>617 田中誠二*（日本大・院）・加藤央之（日本大）：気圧パターンの特異日と気象官署における天気出現との関係性</p> <p>618 菅野洋光（農業環境変動研究センター）ほか：北日本における1998年以降の4月8月気温の強い負の相関関係と大規模場の関係</p> <p>619 谷岡能史（行政職員）：文献史料から見た歴史時代の気候について－因府年表を中心として</p> <p>620 三上岳彦*（帝京大）・財城真寿美（成蹊大）：灯台観測データによる19世紀の台風天気図復元</p>	<p>10:00</p> <p>10:20</p> <p>10:40</p> <p>11:00</p> <p>11:20</p> <p>11:40</p>
<p>昼 休 み</p>		<p>12:00</p>

## 第2日目 10月1日（土）午前

開始時刻	第 7 会 場
9:00	シンポジウム S2（公開） 防災教育の課題 ー人文社会科学から地理学・地理教育へー
9:20	共催）災害対応委員会 オーガナイザー：村山良之（山形大） 開始時刻 9時
9:40	[趣旨説明] 座長：小田隆史（宮城教育大）
10:00	S201 9:10-10:00 桜井愛子（東北大）：国際枠組から持続可能な防災教育支援を考える
10:20	S202 10:00-10:50 矢守克也（京都大）：防災教育について再考するための3つの視点
10:40	[地理学界からのコメント] 11:00～ S203 11:00-11:15 井田仁康（筑波大）：防災教育についての地理教育からのコメント
11:00	S204 11:15-11:30 村山良之（山形大）：地理学から見た自然災害と防災教育
11:20	[質疑応答] 11:30～
11:40	終了時刻 12時
12:00	昼 休 み

## 第2日目 10月1日 (土) 午後

第 5 会 場	第 6 会 場	開始時刻
シンポジウム S3	シンポジウム S4	13:00
社会生態系の複合性の分析と 持続可能な資源管理のあり方 オーガナイザー:チャクラバルティイー・アビック (和歌山大) 開始時刻 13時	都市の熱環境問題における 都市気候学の貢献と課題 オーガナイザー: 榊原保志 (信州大) ・ 浜田 崇 (長野県環境保全研) 開始時刻 13時	13:20
[趣旨説明] 13:00-13:05 チャクラバルティイー・アビック (和歌山大)	[趣旨説明] S401 13:00-13:15 榊原保志 (信州大) ・ 浜田 崇* (長野県環境 保全研) ほかに: 都市の熱環境問題における都 市気候学の貢献と課題	13:40
S301 13:05-13:40 福永真弓 (東京大) : 浮遊するサケと環境統 治性—戦後増養殖技術の展開と流域ガバナ ンス	[第1部: 地理学の立場から] 座長: 境田清隆 (東北大)	14:00
S302 13:40-14:15 Chakraborty Shamik (UN Univ.): Conservation of coastal seas through local measures: Some examples from Seto Inland Sea	S402 13:15-13:35 高橋日出男 (首都大) : 観測によって大都市 東京における都市気候現象の何を捉えよう とするのか?	14:20
S303 14:15-14:50 チャクラバルティイー・アビック (和歌山大): 複雑適応系の視点から社会生態系とその守り 手としてサステナブル・ツーリズムの分析	S403 13:35-13:55 仁科淳司* (明治学院大・非常勤) ・ 三上岳 彦 (帝京大) : ヒートアイランドによる夏季 の東京の地上気圧日変化曲線—1950~69年と 1990~2009年との比較	14:40
S304 14:50-15:25 朝水宗彦 (山口大) : 外部人材による地方再 生と持続可能な観光	S404 13:55-14:15 大和広明 (長野県環境保全研) : 高密度観測 による首都圏におけるヒートアイランド現象 と気圧の分布の関係—観測と解析の観点から	15:00
[総合討論] 15:25-15:45	S405 14:15-14:35 鈴木パーカー明日香* (立正大) ・ 日下博幸 (筑波大) : 地球温暖化と都市化—気候モデ ルシミュレーションからの観点	15:20
	[第2部: 隣接諸科学の立場から] 座長: 中川清隆 (立正大)	15:40
	S406 14:45-15:05 藤部文昭 (首都大) : 都市の気温は本当に上 がっているのか?—都市昇温量の評価におけ るデータ均質性の問題	16:00
	S407 15:05-15:25 平野勇二郎 (国立環境研) : 環境工学分野に おける都市熱環境の解析事例	16:20
	[招待講演] S408 15:25-15:45 高取千佳 (名古屋大) : 江戸東京の都市構造 の変化が熱・風環境に与える影響—都市計画 への展開に向けて	16:40
終了時刻 16時	[総合討論] 15:45-16:30 司会: 榊原保志 (信州大) 終了時刻 16時30分	17:00



## 第2日目 10月1日 (土) 午後

開始時刻	第 7 会 場	第 8 会 場
13:00	<b>地理教育公開講座</b>  <b>ESDと地理教育の未来</b>	<b>シンポジウム S1 (公開)</b>  <b>3.11その時, その後</b> ー震災を経験した総合大学による 分野横断型災害研究の実践ー
13:20	共催) 日本地理教育学会  開始時刻 13時30分	共催) 東北大学災害科学国際研究所 オーガナイザー: 丹羽雄一・岡田真介・ 遠田晋次・今泉俊文(東北大)
13:40	[講演] 由井義通 (広島大) : IYGU (国際地球理解 年) とESDとの連携	開始時刻 13時  [第一部: 趣旨説明と講演] 座長: 岡田真介 (東北大)
14:00	[提案] 吉田 剛(宮城教育大): 諸外国地理カリキュラ ムにみる持続発展に関わる地理的概念	S101 13:00-13:05 丹羽雄一 (東北大) ほか: シンポジウム 「3.11その時, その後ー震災を経験した総合 大学による分野横断型災害研究の実践ー」趣 旨説明
14:20	[コメント] コメンテーター	S102 13:05-13:35 サッパシー・アナワット (東北大) ほか: 2004年インド洋大津波と2011年東北地方太 平洋沖地震津波による人的被害・建物被害特 徴の比較
14:40	及川幸彦(日本ユネスコ国内委員会): ESD教育 行政とユネスコスクール, 地理教育  池下 誠(練馬区立大泉西中): ESD地理授業の 可能性	S103 13:35-14:05 蝦名裕一 (東北大) : 歴史資料に基づく地形 復元を用いた歴史津波の分析
15:00	[総括] 井田仁康(筑波大)	S104 14:05-14:35 佐々木宏之 (東北大) : 平成28年熊本地震に 対する東北大学病院DMATの活動
15:20		S105 14:35-15:05 柴山明寛 (東北大) : 東日本大震災デジタル アーカイブにおける地理空間の重要性
15:40		[第二部: パネルディスカッション] 15:15-16:00 司会: 遠田晋次 (東北大)
16:00		コメンテーター: 今泉俊文 (東北大) ・ 須貝俊彦 (東京大) ・磯田 弦 (東北大)
16:20		
16:40		
17:00	終了時刻 16時	終了時刻 16時

# 第1・2日目 9月30日（金）10月1日（土）

## 第9会場

### ポスター発表

ポスター発表は、9月30日（金）13時～17時30分までと10月1日（土）9時～15時まで、第9会場と第10会場で行います。発表者による説明は、9月30日（金）17時～17時30分もしくは10月1日（土）12時～12時30分の間に行いますので、多くの会員の参加を希望します。

- |  |  |
|--|--|
| P901 庄子元（宮城教育大）ほか：港湾・いわき市小名浜の震災復興  | P912 太田 慧（首都大）ほか：東京・上野地域における商業集積地の変容                                 |
| P902 佐島 健*（佼成学園中高）・菅澤雄大（岩倉高）：岩手県三陸地域、東日本大震災の被災地における復興状況の変遷－2013～2016年に撮影した写真をもとに | P913 山神達也（和歌山大）：和歌山県における通勤圏と行政上の管轄区域との関係                             |
| P903 矢ヶ崎太洋（筑波大・院）：東日本大震災後における地域社会と世帯の復興－宮城県気仙沼市における浸水域から非浸水域への住宅移動               | P914 安藤竜介（大阪大・院）：第3セクター鉄道における無人駅の活用                                  |
| P904 高野岳彦（東北学院大）：万石浦の種ガキ生産と漁場利用－被災カキ産地の早期復旧を支えた秘密を探る                             | P915 安 哉宣（静岡英和学院大短大部）：大阪市における韓国人宿の経営実態と特徴                            |
| P905 平野信一（東北大）ほか：仙台湾における福島第一原発事故由来の放射性セシウムの挙動                                    | P916 石原 肇（大阪産業大）：『近畿バルサミット』に参加する団体のガイドマップの類似性と多様性                    |
| P906 永迫俊郎（鹿児島大）ほか：サイエンスキャンプ、種子島・海の学校2014-2016に関する環境地理学的検討                        | P917 小池拓矢（首都大・院）ほか：Pokémon GOが観光に与える影響に関する一考察－Twitterの位置情報付きツイートを用いて |
| P907 早川裕弐（東京大）ほか：3次元情報技術を用いた景観復原における地理的要素の可視化とアウトリーチ                             | P918 渡邊瑛季（筑波大・院）：北海道オホーツク地域における新しいスポーツ合宿地の形成                         |
| P908 長谷川直子（お茶の水女子大）：大学の授業成果の出版によるアウトリーチ効果の検証－「地理×女子＝新しいまちあるき」の読者アンケート結果から        | P919 花岡和聖（立命館大）ほか：アメリカで暮らす既婚日本人女性の雇用パターンにみる日本的価値規範                   |
| P909 上野莉紗*（三笠ジオパーク推進協議会）・中村真介（白山手取川ジオパーク推進協議会）：ジオパーク活動が地方自治体に与える影響（試論）           | P920 羽田 司*・松原伽那（筑波大・院）：長野県飯山市福島地区における復田棚田の保全                         |
| P910 八木令子（千葉県立中央博物館）ほか：アナログ地形模型を対象としたプロジェクション・マッピング技術の開発と博物館展示への導入               | P921 生沼洋祐*・稲垣秀輝（環境地質）：農産物地理的表示制度を活用したブランド化の可能性                       |
| P911 山内洋美（宮城県塩釜高）：高校世界地誌授業における課題－必修となる地理総合を視野に                                   | P922 両角政彦（都留文科大）：バイオテクノロジー保有組織の知的財産権と花き新品種の市場流通                      |
|  | P923 野中健一（立教大）ほか：南アフリカ共和国リンボボ州におけるシロアリ塚土を用いたレンガ製造                    |

# 第1・2日目 9月30日（金）10月1日（土）

## 第10会場

### ポスター発表

ポスター発表は、9月30日（金）13時～17時30分までと10月1日（土）9時～15時まで、第9会場と第10会場で行います。発表者による説明は、9月30日（金）17時～17時30分もしくは10月1日（土）12時～12時30分の間に行いますので、多くの会員の参加を希望します。

- |  |   |
|--|---|
| P1001 小野映介（新潟大）：青森県小川原湖東岸の砂丘に形成された貝塚の検出状況                  | P1013 財城真寿美（成蹊大）ほか：19世紀の全国灯台気象観測記録のデジタル化と台風復元                           |
| P1002 荻谷愛彦（専修大）：巨摩山地・甘利山南斜面で完新世前期に発生した御庵沢地すべり              | P1014 羽田麻美*（日本大）・乙幡康之（ひがし大雪自然館）：ドリーネ内の蘚苔類の分布特性と気候環境—秋吉台と阿武隈の事例          |
| P1003 太田凌嘉*（専修大・学）・荻谷愛彦（専修大）：巨摩山地・楡形山東麓における後期更新世の古湖沼と斜面変動  | P1015 藤岡悠一郎（東北大）ほか：ナミビア北中部における季節性小湿地群の土壌水文環境による分類                       |
| P1004 本合弘樹*（信州大・院）・原山 智（信州大）：上高地の活断層地形—上高地黒沢断層および徳本峠断層との関係 | P1016 堀内雅生（法政大・学）ほか：箱根山噴火後の周辺水環境に関する研究                                  |
| P1005 栗山知士（秋田地理学会）：大地の遺産としての滝ノ頭湧泉と長根堰                      | P1017 猪狩彬寛（法政大・学）ほか：浅間山周辺地域の水環境における水文地理学的研究                             |
| P1006 清水長正（駒澤大・非常勤）ほか：山形の風穴マップ                             | P1018 黒木貴一*（福岡教育大）・品川俊介（土木研）：平成27年9月関東・東北豪雨による鬼怒川の被害と地形量                |
| P1007 磯 望（西南学院大）ほか：ハワイ島イーストリフトゾーン溶岩流の微地形と植生の検討             | P1019 泉田温人（東京大・院）ほか：多時期の高精度地形情報に基づく地形変化の追跡—平成27年9月関東・東北豪雨による鬼怒川破堤地形での事例 |
| P1008 伊藤有加（東京大）ほか：千葉県，一宮川中流域における地形変化と洪水への影響                | P1020 村上 亘*・大丸裕武（森林総合研）：干渉SAR解析による石川県白山地域における斜面変位の検出事例                  |
| P1009 堤 雅晴（首都大・院）ほか：稠密気象観測に基づく東京都区部を中心とした夏季夜間の気温分布         | P1021 中田 高（広島大・名誉）ほか：5mグリッドDTM画像解析によるフィリピン・ルソン島の活断層の再評価（予察）             |
| P1010 野中貴志*・福島あずさ（神戸学院大）：大阪湾・播磨灘周辺における海風時の海面水温と陸上気温の特徴     | P1022 秋山祐樹（東京大）ほか：マイクロジオデータを活用した地震災害リスク評価環境の構築                          |
| P1011 高橋 洋（首都大）ほか：関東地方の領域気候の年々変動における黒潮域の海面水温の影響            | P1023 内山庄一郎（防災科学技研）：無人航空機の安全運航を目指した操縦技能訓練課目の検討                          |
| P1012 田上善夫（富山大）：小氷期における東アジアの気候災害と変動について                    |   |